

平成 30 年 4 月 1 日

理工学研究科電気工学専攻 履修モデル例

履修モデル A

エネルギー・環境・制御工学分野における高度な専門性を有する研究者又は技術者をを目指す場合

科目区分	授業科目	単位	必修/選択 の別	標準 履修年次	備考
基礎科目	制御工学特論	2	選択	共通	いずれか 10 単位 以上を修得する。
	電子回路特論	2	選択	共通	
	電気材料学特論Ⅰ	2	選択	共通	
	コンピュータネットワーク特論	2	選択	共通	
専門分野	パワーエレクトロニクス特論	2	選択	共通	
	知能・自律システム制御技術	2	選択	共通	
	太陽光・風力発電特論	2	選択	共通	
	エネルギー変換工学特論	2	選択	共通	
	実験及び演習Ⅰ	4	必修	1年	
	実験及び演習Ⅱ	4	必修	2年	
	文献研究Ⅰ	4	必修	1年	
	文献研究Ⅱ	4	必修	2年	
一般教養科目			選択	共通	4 単位を修得する。

※ この履修モデルどおりに科目履修をしなければならないわけではなく、履修の詳細については大学院要覧及び履修の手引きを熟読すること。

平成 30 年 4 月 1 日

理工学研究科電気工学専攻 履修モデル例

履修モデル B

物性・デバイス・回路工学における高度な専門性を有する研究者又は技術者を目指す場合

科目区分	授業科目	単位	必修/選択 の別	標準 履修年次	備考
基礎科目	制御工学特論	2	選択	共通	いずれか 10 単位 以上を修得する。
	電子回路特論	2	選択	共通	
	電気材料学特論Ⅰ	2	選択	共通	
	コンピュータネットワーク特論	2	選択	共通	
専門分野	アナログ信号処理特論	2	選択	共通	
	電気材料学特論Ⅱ	2	選択	共通	
	誘電体材料学特論	2	選択	共通	
	半導体物性特論	2	選択	共通	
	光通信素子工学特論	2	選択	共通	
	半導体光デバイス特論	2	選択	共通	
	実験及び演習Ⅰ	4	必修	1 年	
	実験及び演習Ⅱ	4	必修	2 年	
	文献研究Ⅰ	4	必修	1 年	
	文献研究Ⅱ	4	必修	2 年	
一般教養科目			選択	共通	4 単位を修得する。

※ この履修モデルどおりに科目履修をしなければならないわけではなく、履修の詳細については大学院要覧及び履修の手引きを熟読すること。

理工学研究科電気工学専攻 履修モデル例

履修モデル C

情報通信工学における高度な専門性を有する研究者又は技術者を目指す場合

科目区分	授業科目	単位	必修/選択 の別	標準 履修年次	備考	
基礎科目	制御工学特論	2	選択	共通	いずれか 10 単位 以上を修得する。	
	電子回路特論	2	選択	共通		
	電気材料学特論Ⅰ	2	選択	共通		
	コンピュータネットワーク特論	2	選択	共通		
専門分野	デジタル通信	2	選択	共通		
	情報理論特論	2	選択	共通		
	移動無線通信システム	2	選択	共通		
	信号処理特論	2	選択	共通		
	情報数学特論	2	選択	共通		
	医用電子工学特論	2	選択	共通		
	アルゴリズム特論	2	選択	共通		
	実験及び演習Ⅰ	4	必修	1年		
	実験及び演習Ⅱ	4	必修	2年		
	文献研究Ⅰ	4	必修	1年		
	文献研究Ⅱ	4	必修	2年		
一般教養科目			選択	共通	4 単位を修得する。	

※ この履修モデルどおりに科目履修をしなければならないわけではなく、履修の詳細については大学院要覧及び履修の手引きを熟読すること。